

地域医療推進講座

1. 領域構成教職員・在職期間

特命教授	寺澤 秀一	H29.4.1から現職
教授	山村 修	R3.4.1から現職
講師	北野 史浩	R3.5.1から現職
助教	大西 秀典	R3.4.1から現職

2. 研究概要

研究概要

地域医療についての臨床教育、研修システムの研究および構築
 福井県内の医師、研修医の確保に関する研究および取組
 福井県における医師需給状況等について福井県との連絡調整、医師不足公的医療機関等への医師派遣
 在宅医療についてのシステム研究および構築

キーワード

地域医療、臨床教育、研修、研修医、医師派遣、在宅医療

業績年の進捗状況

1. 医師や医学生のキャリア形成支援

① 研修医、医師を対象とした臨床教育の実施

- ・県内各臨床研修6病院で臨床研修出張講義を年間86回実施した。
- ・県内の医療機関にて若手医師等の相談対応や指導を実施した。
- ・医師を対象とした勉強会を実施した。
- ・県内臨床研修医の合同研修会レジデントキャンプを11月19日に実施し初期研修医19名の参加があった。
- ・地域住民を対象とした学生や臨床研修医などによる実践活動を12回実施した。若狭町瓜生地区にて2回、勝山市にて4回、坂井市にて2回、小浜市にて2回、永平寺町にて2回実施し学生・研修医・医師・コメディカル等、延べ316人の参加があった。
- ・テレビ会議システムを活用とした臨床教育、コアレクチャーを年間10回配信した。

② 奨学生（福井県医師確保修学資金および嶺南医療振興財団奨学金貸与）等の卒前・卒後教育、キャリア形成支援

- ・奨学生を対象に「福井県学生地域夏期研修2022」を8月19日～20日に開催。19日は学生27名、20日は学生31名の参加があった。
- ・県奨学生のキャリアアッププログラムの検討・作成を行った。
- ・卒後2年目の奨学生に対して進路等の個別面談を行った。また学部学生1年生～6年生の奨学生全員60名の個別面談を実施した。
- ・県奨学生の合同交流会を4月28日に実施し学部奨学生・福井県庁・大学関係者など65名の参加があった。

2. 情報発信

- ・医師確保の取組みとして病院合同説明会を令和5年3月5日にオンラインにて開催した。

3. 調査・分析

- ・県内医療機関の医師不足を分析するため各指標について扱い易さや有効性について検討を行った。

特色等

福井県内の地域医療の充実を図るため、魅力ある研修システムおよび医師派遣システム等に関する研究・構築を行うとともに、その研究成果の普及を行い、地域に必要な医師確保等、福井県の地域医療の推進に寄与している。

本学の理念との関係

地域、国及び国際社会に貢献し得る人材の育成と、創動的かつ地域の特色に鑑みた教育科学研究、先端科学技術研究及び医学研究を行い、専門医療を実践することを目的とする。優れた教育、研究、医療を通して地域発展をリードし、豊かな社会づくりに貢献することを目的とする。

3. 研究実績

区分		編数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
		2016～2021年分	2022年分	2016～2021年分	2022年分
和文原著論文		9	0	—	—
	ファーストオーサー	4	5	0.23(0.23)	13.886(13.886)
英文論文	コレスポンディングオーサー	3	5	3.203(3.203)	13.886(13.886)
	その他	13	4	36.602(30.679)	13.978(13.978)
	合計	18	9	39.755(33.832)	27.864(27.864)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

2292001

Kitazaki Y, Ikawa M, Yamaguchi T, Enomoto S, Shirafuji N, Yamamura O, Tsujikawa T, Okazawa H, Kimura H, Nakamoto Y, Hamano T: Regional cortical hypoperfusion and atrophy correlate with striatal dopaminergic loss in Parkinson's disease: a study using arterial spin labeling MR perfusion, Functional Neuroradiology, 65(3), 569-577, 202303, DOI: 10.1007/s00234-022-03085-7, #2.995

2292002

Hamano T, Nagata M, Matsubara R, Ikebata Y, Ito T, Ibe A, Fujita Y, Kusaka Y, Tokunaga T, Enomoto S, Endo Y, Ueno A, Shirafuji N, Ikawa M, Hayashi K, Yamamura O, Nakamoto Y, . . . : Effectiveness of a self-reporting yes/no survey for dementia screening-trial in Fukui, Japan, Frontiers in Aging Neuroscience, 14(4), 1029614, 202301, DOI: 10.3389/fnagi.2022.1029614, #5.702

2292003

Ueno A, Ikawa M, Maeda K, Tai K, Ito T, Shirafuji N, Yamamura O, Nakamoto Y, Hamano T: Persistent Severe Cerebral Edema with Neutrophil Infiltration Following Listeria Meningitis, Intern Med, 61(22), 3431-3434, 20221115, DOI: 10.2169/internalmedicine.8291-21 (症例報告), #1.282

2292004

Hidenori Onishi, Osamu Yamamura, Hiromasa Tsubouchi, Takeshi Hirobe, Ikuko Kosugi, Soichi Enomoto, Tami Yamamoto, Satoshi Daitoku, Naomi Satou, Hiroshi Chiba, Yutaka Kai, Yoichiro Hashimoto, Tadanori Hamano, Hidekazu Terasawa: Long-Term Prevalence of Disaster-Related Deep Vein Thrombosis in Minamiaso Village After the 2016 Kumamoto Earthquakes: A Prospective Cross-Sectional Analysis, Disaster Medicine and Public Health Preparedness, 16(5), 2036-2043, 202210, DOI: 10.1017/dmp.2021.271, #5.556

2292005

Hidenori Onishi, Osamu Yamamura, Ippei Sakamaki, Hirofumi Miyashita, Hiromichi Iwasaki: Can the Brinkman Index Predict the Need for Treatment in Patients With COVID-19?, Asia Pacific Journal of Public Health, 34(6-7), 692-694, 202209, DOI: 10.1177/10105395221113773, #2.27

2292006

Yamaguchi T, Ikawa M, Enomoto S, Shirafuji N, Yamamura O, Tsujikawa T, Okazawa H, Kimura H, Nakamoto Y, Hamano T: Arterial spin labeling imaging for the detection of cerebral blood flow asymmetry in patients with corticobasal syndrome, Neuroradiology, 64(9), 1829-1837, 202209, DOI: 10.1007/s00234-022-02942-9, #2.995

業績一覧

2292007 Hidenori Onishi, Osamu Yamamura, Ippei Sakamaki, Hiromichi Iwasaki: Qualitative antibody responses, changes in inflammatory biomarker levels, and adverse reactions following vaccination with the BNT162b2 COVID-19 mRNA vaccine, *International Journal of Analytical Bio-Science*, 10(3), 73-80, 20220930

2292008 Hidenori Onishi, Yasutaka Mizukami, Hiromasa Tsubouchi, Takeshi Hirobe, Takahiro Kishimoto, Ryoko Ikeda, Rumiko Shimizu, Chizu Kawahara, Akino Niwa, Naohiro Konoshita, Yukiko Ito, Masato Sakai, Yoshihiko Okutsu, Osamu Yamamura: Prevalence and Risk Factors of Frailty Using Fried Frailty Phenotype Questionnaire among Older People in a Depopulated Area: A Cross-Sectional Study, *International Journal of Gerontology*, 16(3), 231-236, 202207, DOI: 10.6890/IJGE.202207_16(3).0012, #0.358

2292009 Ueno A, Hamano T, Enomoto S, Shirafuji N, Nagata M, Kimura H, Ikawa M, Yamamura O, Yamanaka D, Ito T, Kimura Y, Kuriyama M, Nakamoto Y: Influences of Vitamin B12 Supplementation on Cognition and Homocysteine in Patients with Vitamin B12 Deficiency and Cognitive Impairment, *Nutrients*, 14(7), 1494, 20220402, DOI: 10.3390/nu14071494, #6.706

b. 原著論文 (審査無)

c. 原著論文 (総説)

d. その他研究等実績 (報告書を含む)

e. 国際会議論文

(3) 和文: 著書等

a. 著書

b. 著書 (分担執筆)

2292010 大西 秀典, 山村 修: 左心耳内や左心房血栓の手術適応について、行った方がよいのか?: 脳卒中治療Controversy, 中外医学社, 358-363, 20230320, 978-4-498-32896-9

(2292011) 山村 修: 道府県医師会誌から リレー随筆 北より南へ「コロナな日々」: 東京都医師会雑誌, 公益社団法人東京都医師会, 45-47, 20210615, 0040-8956

c. 編集・編集・監修

(4) 和文: 論文等

a. 原著論文 (審査有)

b. 原著論文 (審査無)

c. 総説

d. その他研究等実績 (報告書を含む)

2292012 大西 秀典, 坪内 啓正, 前田 文江, 廣部 健, 清水 祐夫, 山村 修: これまでのDVT検診活動の軌跡 東日本大震災(亘理町・山元町)から熊本地震(阿蘇地区)を中心とした報告, *日本血栓止血学会誌*, 33(6), 665-660, 20221201, DOI: 10.2491/jjsth.33.655

2292013 田口 洋介, 大西 秀典, 小丸 圭一: 超音波画像診断装置に関する技術教育に有用な生体疑似ファントムの開発, *北里大学保健衛生専門学院紀要*, 26・27, 1-6, 20220731

e. 国際会議論文

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演 (口演)

d. 一般講演 (ポスター)

e. 一般講演

f. その他

(2) 国内学会 (全国レベル)

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演 (口演)

2292014 大西秀典: 体組成計による位相角 (Phase angle) は深部静脈血栓症に関与するのか?, 第41回日本脳神経超音波学会総会・第25回日本栓子検出と治療学会, 東京都, 20220604

d. 一般講演 (ポスター)

e. 一般講演

2292015 大西秀典, 山村修: COVID-19における喫煙者のプリンスマン指数の重要性, 第71回日本医学検査学会in大阪, 大阪市, 20220521

f. その他

(3) 国内学会 (地方レベル)

a. 招待・特別講演等

2292016 山村修: 地域高齢住民におけるフレイル/サルコペニアの頻度とリスク, 第52回日本リハビリテーション医学会北陸地方会, 20220827

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演 (口演)

d. 一般講演 (ポスター)

e. 一般講演

f. その他

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演 (口演)

2292017

山村修: わかさ健活プロジェクト 小浜みらいGo膳プロジェクト, 福井大学地域創生推進本部 附属創生人材センター・附属嶺南地域共創センター共催シンポジウム, 20230327

d. 一般講演 (ポスター)

e. 一般講演

f. その他

(C) 特許等

区分	内容 (発明の名称)	発明者又は考案者
----	------------	----------

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研究費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額 (配分額)
区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額 (配分額)
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (C)	地域住民の救急搬送・緊急入院を視点としたサルコペニア調査研究	山村 修		20200401-20230331	¥130,000

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
共同研究	パナソニックホールディングス株式会社	パナソニックライフインフォマティクス共同研究部門	岡沢 秀彦, 山村 修, 大西 秀典, 安倍 博, 坂井 豊彦, 有島 英孝, 清野 正樹, 田中 雅人, 岩崎 博道, 稲井 邦博, 今村 好章, 松川 遥佳	20220401-20250331	¥11,000,000
共同研究	学校法人新田塚学園 福井医療大学	フレイルに効果的な遠隔運動療法による介護費用抑制効果の検証研究	山村 修, 大西 秀典	20230303-20270331	¥0

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
----	-----	-----	------	------	------

(B) 奨学金附金

受入件数	4
受入金額	¥5,024,743

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
----	---------	-----	-----	-----

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本神経学会	災害対策委員	山村 修
日本医療連携研究会	理事	山村 修
日本脳神経超音波学会	評議員	山村 修
避難所・避難生活学会	理事	山村 修
国立大学医療連携・退院支援関連部門連絡協議会	監事	山村 修
日本栓子検出と治療学会	理事	山村 修
日本内科学会	会員	北野 史浩
日本救急医学会	会員	北野 史浩
日本超音波医学会	会員	大西 秀典
日本臨床衛生検査技師会	会員	大西 秀典
日本脳神経超音波学会	会員	大西 秀典
富山県臨床検査技師会	会員	大西 秀典
日本栓子検出と治療学会	会員	大西 秀典
日本循環器学会	会員	大西 秀典
日本臨床救急医学会	会員	大西 秀典
北陸超音波研究会	富山県世話人	大西 秀典
日本病態栄養学会	会員	新井田裕樹
分子調理研究会	会員	新井田裕樹
日本栄養士会	会員	新井田裕樹
日本臨床栄養代謝学会	会員	新井田裕樹
日本循環器病学会	会員	新井田裕樹
日本栄養改善学会	会員	新井田裕樹

(C) 座長

国内学会 (全国レベル)	学会名	氏名
一般講演 (口演)	第8回避難所・避難生活学会 学術集会	山村 修

業績一覧

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長（主査）・委員の別	氏名	査読編数
Neurology and Clinical	査読	委員	山村 修	2

(E) その他